

平成30年8月28日

かほく市議会議長 坂井 正靱 様

予算決算常任委員会委員長 猪村 博靖

平成29年度決算に係る議会による行政評価の結果について

標記の件について、総務建設分科会・市民文教分科会において審査が終了し、8月28日に開催した予算決算常任委員会において、別添の分科会長の報告のとおり決定したので報告いたします。

平成30年8月28日

予算決算常任委員会

委員長 猪村 博靖 様

予算決算常任委員会

総務建設分科会長 安 達 肇

## 議会による行政評価報告書

総務建設分科会における審査が終了いたしましたので、「平成29年度決算に係る議会による行政評価」を添付の上、報告いたします。

### 記

1. 審査期日 : 7月 30日 審査対象事業抽出  
8月 17日 現場視察
- ・高松分署庁舎耐震補強工事
  - ・高規格救急車（高松分署配備）購入事業
  - ・高松運動公園遊具設置
  - ・高松南部第2団地跡地分譲造成
  - ・木津公園トイレ改築
- 総務課、企画情報課、産業振興課
- 8月 20日 都市建設課、上下水道課  
8月 21日 消防課、結果集約
2. 審査方法 : 平成29年度事業評価システム（事後評価）、補助金（決算）一覧表から抽出審査。

### 3. 審査結果 : 【全体評価】及び特筆すべき【個別事業】について

#### 【全体評価】

審査については、〔必要性〕〔妥当性〕〔費用対効果〕〔成果〕を主眼に置き審査を行った。

審査した事業において、一定の効果があつたものもあれば、改善を要するものもあることから、引き続き職員の創意工夫や努力することを期待する。

#### 【個別事業】

##### ○定住促進用宅地活用事業(一般財産管理事業)(総務課)

市内アパートにパンフレット等をポスティングする。また、民間の販売方法を参考にするなど更なる販売促進に努めることを求める。

##### ○空き工場調査事業(企画情報課)

行政が実施する事の難しさがあることは認識した。

物件の掘り起こしを積極的に行うとともに、情報公開の手法の再検討や他の機関との連携を求める。

##### ○学生U I J ターン就職奨励金(企画情報課)

若年層の定住促進を図るために、関係機関と連携し更なる制度のPRに努めること。

あわせて、受給資格奨励金の制度のPRに努め、奨励金受給者に漏れの無いよう行うことを求める。

##### ○シティプロモーション事業(企画情報課)

「すみよきランキング」(東洋経済新報社)の判定基準が変更となり、順位が4位(2017)から17位(2018)に下がったが、今後は、県内で1位ということをしてPRしていくことを提案する。

県外への情報発信について更なる工夫を求める。

##### ○イノシシ駆除対策(産業振興課)

石川県猟友会河北支部との議会報告会において、捕獲したイノシシの処分に困っていることを聴いている。

捕獲したイノシシの活用方法や処分方法について検討することを求める。

##### ○創業者支援助成(産業振興課)

地域経済の若返りや活性化、定住促進に寄与する事業であり、広く制度の周知を図ることを求める。

○水産業振興補助金（産業振興課）

七塚水産振興会の構成員が減少していることから、実態に即した補助となるよう、縮小も含め検討することを求める。

○生活道路維持修繕

目標値（率）の再考を求める。

また、地区間を跨る要望について、それぞれの要望だけで判断することは難しいので、関係する町会長・区長と協議することを求める。

○がけ地防災工事補助金（都市建設課）

全国的に、災害が多く発生していることから、市民の安全で住みよい住環境を保持するために引き続き着実な事業実施を求める。

○上水道施設整備事業（老朽管更新）（上下水道課）

有収率が高いことは評価する。

施設の更新には、多くの費用がかかることから、料金見合いで優先度等を考慮し、計画的に進めていくことを求める。

○下水道施設整備事業（集落排水統廃合計画）（上下水道課）

維持管理の効率化を考慮し、処理施設の統廃合などを進めていくことを求める。

○救急救命業務職員研修事業（消防課）

幹部職員を除いた実働救急救命士を計画的に増やし、市民が安心して暮らせるような環境を保持していくよう求める。実働救急救命士を12名確保することを求める。

4. まとめ : 当分科会の所管には、社会資本整備を中心としたまちづくりや産業振興などの活性化、市民が安心して暮らせる事業があり、今後新たな課題が想定される。その課題については、ニーズを的確に把握し、特色のある施策の展開を期待する。

以上。

予算決算常任委員会 総務建設分科会  
 《平成29年度決算に係る議会による行政評価》

審査対象事業

No.	担当課	事業名	全体評価合計	今後の方向性
1	総務課	定住促進用宅地活用事業(一般財産管理事業)	55	改善し継続する
2	企画情報課	空き工場調査事業	60	改善し継続する
3	企画情報課	学生U I J ターン就職奨励金	75	現状のまま継続する
4	企画情報課	シティプロモーション事業	70	現状のまま継続する
5	産業振興課	イノシシ駆除対策	80	改善し継続する
6	産業振興課	創業者支援助成	75	改善し継続する
7	産業振興課	水産業振興補助金	50	見直しのうえ縮小する
8	都市建設課	生活道路維持修繕	85	現状のまま継続する
9	都市建設課	がけ地防災工事補助金	70	現状のまま継続する
10	上下水道課	上水道施設整備事業(老朽管更新)	80	現状のまま継続する
11	上下水道課	下水道施設整備事業(集落排水統廃合計画)	80	現状のまま継続する
12	消防課	救急救命業務職員研修事業	95	拡充する

## 《平成29年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
1	総務課	定住促進用宅地活用事業(一般財産管理事業)	—	1

### 1 項目別評価

	(1)必要性	(2)妥当性	(3)費用対効果	(4)成果
評価点	20	20	10	5

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	55
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・売り払い区画について、目標値10区画に対し、実績が2区画となったことを確認。</li> <li>・平成30年度から、ヤフー（株）が運営する官公庁オークションを利用することを確認。</li> <li>・作成する販売促進用パンフレットは、道の駅高松、ハウスメーカー等に置くことを確認。</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	市内アパートにパンフレット等をポスティングする。また、民間の販売方法を参考にするなど更なる販売促進に努めることを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		

## 《平成29年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
2	企画情報課	空き工場調査事業	拡充	3

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	<b>20</b>	<b>15</b>	<b>15</b>	<b>10</b>

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
<b>4</b>	6 きわめて良好である 100点	<b>60</b>
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き工場等の照会対応件数が1件であったことを確認。（目標値は4件）</li> <li>・空き工場調査の過程について確認。（防災環境対策課の調査結果を利用し、専門家により判定。）</li> <li>・現在、問い合わせが1件あることを確認。</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
<b>4</b>	6 拡充する	行政が実施する事の難しさがあることは認識した。物件の掘り起こしを積極的に行うとともに、情報公開の手法の再検討や他の機関との連携を求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		

## 《平成29年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
3	企画情報課	学生U I J ターン就職奨励金	拡充	4

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	15

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	75
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該補助金の利用者数について、25件の目標値に対し、実績は18件であったことを確認。</li> <li>・制度のPR方法について説明。</li> <li>・遡及して適用することはできないことを確認。</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	若年層の定住促進を図るために、関係機関と連携し更なる制度のPRに努めること。 あわせて、受給資格奨励金の制度のPRに努め、奨励金受給者に漏れの無いよう行うことを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		



## 《平成29年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
4	企画情報課	シティプロモーション事業	拡充	8

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	15	15

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	70
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など (300字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市ホームページ閲覧数が49,563件(月平均)であり、目標値34,000件を大きく上回ったことを確認。</li> <li>・住宅情報誌に広告を掲載したことを確認。</li> <li>・かほく団欒フェアの内容について確認。</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など (400字以内)
5	6 拡充する	「すみよさランキング」(東洋経済新報社)の判定基準が変更となり、順位が4位(2017)から17位(2018)に下がったが、今後は、県内で1位ということをしてPRしていくことを提案する。 県外への情報発信について更なる工夫を求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

## 《平成29年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
5	産業振興課	イノシシ駆除対策	—	49

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		80

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・イノシシの捕獲頭数の推移について確認。</li> <li>・電気柵の効果について確認。</li> <li>・今冬の大雪の影響により、イノシシが減少していることを確認。</li> <li>・電気柵設置の補助制度について確認。</li> <li>・捕獲したイノシシの処分について、地区によっては、共同で埋設場所を決めて対応していることを確認。</li> <li>・猟友会、JAなどで今後の処分方法について、検討していると聞いている。</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	石川県猟友会河北支部との議会報告会において、捕獲したイノシシの処分に困っていることを聴いている。捕獲したイノシシの活用方法や処分方法について検討することを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	改善し継続する	

## 《平成29年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
6	産業振興課	創業者支援助成	—	53

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	15

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	75
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援実績の推移について確認。</li> <li>・指標である市内創業者数について、目標は7者に対し、実績は6者であったことを確認。</li> <li>・6者の内訳（業種）について確認。</li> <li>・若者マイホーム取得奨励金との兼ね合いについて確認。（併用住宅の場合、重複して助成を受け取る。）</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	地域経済の若返りや活性化、定住促進に寄与する事業であり、広く制度の周知を図ることを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		

## 《平成29年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
7	産業振興課	水産業振興補助金	—	補助金

### 1 項目別評価

	(1)必要性	(2)妥当性	(3)費用対効果	(4)成 果
評価点	10	20	10	10

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	6 きわめて良好である 100点	50
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金の交付状況について確認。</li> <li>・補助金額が減少傾向であり、その理由について確認。（外来種駆除などの事業が減った）</li> <li>・市と七塚水産振興会との契約内容を確認。（H20～25年度 6,000千円上限、26年度以降2,000千円上限）</li> <li>・七塚水産振興会の構成員について確認。</li> <li>・30年度以降は、70～80万円程度で推移していく予定であることを確認。</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
3	6 拡充する	七塚水産振興会の構成員が減少していることから、実態に即した補助となるよう、縮小も含め検討することを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
見直しのうえ縮小する		

## 《平成29年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
8	都市建設課	生活道路維持修繕	—	61

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	25	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		85

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区要望件数134件に対し、整備実施件数は41件であることを確認。</li> <li>・整備が実施されなかった残り7割の扱いについて、次年度精査している現状を確認。（毎年リセットされる。）</li> <li>・整備実施の際、地区の負担は無いことを確認。</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	目標値(率)の再考を求める。 地区間を跨る要望について、それぞれの要望だけで判断することは難しいので、関係する町会長・区長と協議することを求める。 地区要望の内容を町会長・区長と協議し、効率的で適切な整備を行うことを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	現状のまま継続する	

## 《平成29年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
9	都市建設課	がけ地防災工事補助金	—	補助金

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	15	15

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	70
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2つの補助金交付要綱について確認。（かほく市がけ地防災工事補助金交付要綱）（かほく市がけ地災害復旧工事補助金交付要綱）</li> <li>・ 各年度の交付実績を確認。</li> <li>・ 2つの補助金制度を同時に利用することは可能であることを確認。</li> <li>・ 制度の拡充については、様子を見て対応していくことを確認。</li> <li>・ 「土砂災害ハザードマップ」とは連動していないことを確認。</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	全国的に、災害が多く発生していることから、市民の安全で住みよい住環境を保持するために引き続き着実な事業実施を求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

## 《平成29年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
10	上下水道課	上水道施設整備事業（老朽管更新）	—	82

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	80
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「耐震化、準耐震化」の定義について確認。</li> <li>・施設整備については、現在の水道料金が維持できるように計画的に実施していることを確認。</li> <li>・水道管の耐用年数をアセットマネジメント計画により1.5倍としていることを確認。</li> <li>・近隣町の水道料金について確認。</li> <li>・給水管更新（鉛管からポリエチレン管）予定については、残り2000件で、今後5年程度で整備が完了する予定であることを確認。</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	有収率が高いことは評価する。 施設の更新には、多くの費用がかかることから、料金見合いで優先度等を考慮し、計画的に進めていくことを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

## 《平成29年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
11	上下水道課	下水道施設整備事業（集落排水統廃合計画）	—	84

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	20	20	15

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	80
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・処理施設を統廃合することによる住民の反応について確認。</li> <li>・宇ノ気地区の集落排水統合計画について確認。</li> <li>・公共下水道への接続についての問題点（認可変更など）について確認。</li> <li>・余地地区の現状について確認。</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	維持管理の効率化を考慮し、処理施設の統廃合などを進めていくことを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		



## 《平成29年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
12	消防課	救急救命業務職員研修事業	—	62

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	25	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	95
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・救急救命士の配置状況を確認。</li> <li>・救急救命士16名中、幹部職員を除き実働するものは10名であることを確認。</li> <li>・救急救命士、認定救命士、指導救命士の違いについて確認。</li> <li>・目標値を実働する救急救命士に変更したい旨を確認。</li> <li>・救命士の配置は2交代制であったが、30年度より3交代制に変更となったことを確認。（3交代制のメリットについて聴取）</li> <li>・救命士の資格取得のための実務経験について確認。</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
6	6 拡充する	幹部職員を除いた実働救急救命士を計画的に増やし、市民が安心して暮らせるような環境を保持していくよう求める。実働救急救命士を12名確保することを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
拡充する		

平成30年8月28日

予算決算常任委員会  
委員長 猪村 博靖 様

予算決算常任委員会  
市民文教分科会長 竹内 幹雄

## 議会による行政評価報告書

市民文教分科会における審査が終了しましたので、「平成29年度決算に係る議会による行政評価」を添付の上、報告いたします。

### 記

1. 審査期日 : 7月 30日 審査対象事業抽出  
8月 22日 現場視察
- ・ひまわりこども園保育室改修
  - ・哲学館調査研究棟整備
  - ・宇ノ気小学校プール改修・エアコン設置
- 子育て支援課、健康福祉課
- 8月 24日 生涯学習課、学校教育課

### 結果集約

2. 審査方法 : 平成29年度事業評価システム（事後評価）、補助金（決算）一覧表から抽出審査。

### 3. 審査結果 : 【全体評価】及び特筆すべき【個別事業】について

#### 【全体評価】

審査については、〔必要性〕〔妥当性〕〔費用対効果〕〔成果〕を主眼に置き審査を行った。

審査した事業において、一定の効果があつたものもあれば、使いやすい制度にするなど改善を要するものもあることから、引き続き職員の創意工夫・努力することを期待する。

#### 【個別事業】

##### ○地域少子化対策事業（子育て支援課）

本事業と、「成果・実績の指標」目標値である「出生数」の関係が不明であり、指標の再考を望む。

「PAPAMO プロジェクト」は高く評価する。しかし、リーフレットの配布先について企業を含めるなど再検討を求める。

##### ○放課後児童健全育成事業（学童保育）（子育て支援課）

保護者のアンケート結果で評価が低かった項目について改善するように求める。金津地区はシャワートイレでないことから、改修するよう要請する。

##### ○生活困窮家庭等学習支援事業・生活困窮者自立支援事業（学習支援以外）（健康福祉課）

家庭学習支援事業については、成果が現れており、対象範囲の拡大も含めて、一層の努力を求める。

困窮者自立支援事業については、目標値の再考を求める。

また、厳しいと思われるが、民生児童委員、町会区長会など様々な団体と綿密な連携をとることにより、対象者の実態を掴むなど、より積極的な事業展開をされるよう求める。

##### ○マタニティタクシー助成制度（健康福祉課）

この制度は、定住促進や子育て支援に資する制度であり高く評価する。

市内に産婦人科が無いことから、初乗り料金のみでの運用を改善するよう求める。

また、利用者のニーズを徹底的に分析し、それに応えるように改善を求める。

○成人・老人保健事業（健康福祉課）

様々な媒体を使って、PRしていることは高く評価する。

精検受診率は上昇しているものの、今後とも、更なるPRを行い、受診者を増やすよう求める。

○市民大学校（生涯学習課）

努力していることは評価する。

講座の選定については、よりバラエティーにとんだ題材を選定されるよう希望する。

○学校・地域活動戦略プラン補助金（生涯学習課）

今後は、より一層地域と連携した活動を求める。

○特別支援教育支援員配置事業（学校教育課）

支援を必要とする児童・生徒には、非常に重要な事業であり、支援員の増員は高く評価できる。

タブレット端末の導入も効果があると聞き及ぶ、是非検討することを望む。

○外国語指導助手配置（学校教育課）

事業の必要性・重要性については、十分理解できるが、残念ながら成果が出ていない。

30年度は、ALTなどの増員や教員との連携も含め、改善を図ったとのことであり、その結果を見守りたい。

○学校教育研究事業補助金（学校教育課）

学校教育研究会の会計等の事務は、輪番制であることを確認。一元管理が望ましいことから検討することを求める。

○部活動指導者助成金（学校教育課）

この制度が活用されることにより、心身ともに健康な子どもが育つように期待する。

文部科学省の意向もあろうが、市の将来構想としてスポーツ界（体育協会、クラブパレットなど）とも連携の道を探る必要があると考える。

#### 4. まとめ

当分科会の所管には、これからの少子高齢化時代による新たな課題、また、教養と文化をはぐくむための教育に係る課題、市民ニーズの変化が想定される。

その課題・市民ニーズを的確に捉え、地域に応じた特色のある施策の展開や既存の制度をより一層使いやすいものに改善するなど柔軟な対応を期待する。

以上

予算決算常任委員会 市民文教分科会  
《平成29年度決算に係る議会による行政評価》

審査対象事業

No.	担当課	事業名	全体評価合計	今後の方向性
1	子育て支援課	地域少子化対策事業	70	改善し継続する
2	子育て支援課	放課後児童健全育成事業（学童保育）	100	拡充する
3	健康福祉課	生活困窮家庭等学習支援事業・ 生活困窮者自立支援事業（学習支援以外）	85	拡充する
4	健康福祉課	マタニティタクシー助成制度	50	改善し継続する
5	健康福祉課	成人・老人保健事業	95	改善し継続する
6	生涯学習課	市民大学校	80	改善し継続する
7	生涯学習課	学校・地域活動戦略プラン補助金	80	拡充する
8	学校教育課	特別支援教育支援員配置事業	90	現状のまま継続する
9	学校教育課	外国語指導助手配置事業	70	改善し継続する
10	学校教育課	学校教育研究事業補助金	80	現状のまま継続する
11	学校教育課	部活動指導者助成金（3件）	80	拡充する
12				
13				
14				
15				

## 《平成29年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
1	子育て支援課	地域少子化対策事業	—	21

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	<b>20</b>	<b>20</b>	<b>15</b>	<b>15</b>

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
<b>4</b>	6 きわめて良好である 100点	<b>70</b>
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など (300字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・取り組み実績について確認。(結婚スキルアップセミナーは29年度で終了)</li> <li>・結婚スキルアップセミナーにおけるカップルの成立状況を確認。</li> <li>・イクメンリーフレットを作成し、配布の方法について確認(子ども園など)。</li> <li>・市内事業所において、事業所内保育を行っているところは無いことを確認。</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など (400字以内)
<b>4</b>	6 拡充する	本事業と、「成果・実績の指標」目標値である「出生数」の関係が不明であり、指標の再考を望む。 「PAPAMOプロジェクト」は高く評価する。しかし、リーフレットの配布先について企業を含めるなど再検討を求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
<b>改善し継続する</b>		

## 《平成29年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
2	子育て支援課	放課後児童健全育成事業（学童保育）	—	25

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	25	25

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
<b>6</b>	6 きわめて良好である 100点	<b>100</b>
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・整備計画（定員のあり方、高学年の受け入れなどを見直し）を作成し、計画に基づいた整備を実施していることを確認。</li> <li>・夏休み期間中の支援員確保に苦慮していることを確認。</li> <li>・宇ノ気学童は定員で通年ベースではクリアしている。（夏休み期間中は定員オーバーとなるが、実質的にはクリアしている。）</li> <li>・トイレの状況について確認。</li> <li>・学童保育の待機児童はいないことを確認。</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
<b>6</b>	6 拡充する	保護者のアンケート結果で評価が低かった項目について改善するように求める。 金津地区はシャワートイレでないことから、改修するよう要請する。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
拡充する		



## 《平成29年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
3	健康福祉課	生活困窮家庭等学習支援事業・生活困窮者自立支援事業（学習支援以外）	—	28・29

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	20	15

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		85

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<p>(学習支援)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校3年生を対象に3箇所で開催していたが、30年度より1年生から3年生に拡充したことを確認。</li> <li>・講師謝礼について確認。</li> <li>・高校進学率は100%であることを確認。対象者であるが参加していない者の高校進学率は把握していないことを確認。</li> <li>・参加者の男女別は概ね半々であることを確認。</li> </ul> <p>(学習支援以外)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活困窮者の居場所づくりを「社会福祉協議会」に委託して実施していることを確認。</li> <li>・社会福祉士の資格者の在籍状況を確認。（市役所及び社会福祉協議会）</li> <li>・26・27年度と28年度の相談件数の取り扱いについて確認。</li> <li>・目標値の根拠について「国の目標値に準じている」ことを確認。</li> <li>・対象者を把握する方法について確認（待ち状態で無いことを確認）</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
6	6 拡充する	家庭学習支援事業については、成果が現れており、対象範囲の拡大も含めて、一層の努力を求める。 困窮者自立支援事業については、目標値の再考を求める。 また、厳しいと思われるが、民生児童委員、町会区長会など様々な団体と綿密な連携をとることにより、対象者の実態を掴むなど、より積極的な事業展開をされるよう求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	拡充する	

## 《平成29年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
4	健康福祉課	マタニティタクシー助成制度	—	31

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	15	15	10	10

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		50

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・28年度の職員提案により、29年度からの新規事業でスタートしたことを確認。</li> <li>・制度の利用状況等について確認。</li> <li>・助成内容はタクシーの初乗り料金であり、残りは、自己負担であることから利用率が低いことを確認。</li> <li>・産後の利用が多いことを確認。</li> <li>・利用期間の拡大は考えていないことを確認。</li> <li>・近隣自治体では、このような制度は無いことを確認。</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	この制度は、定住促進や子育て支援に資する制度であり高く評価する。 市内に産婦人科が無いことから、初乗り料金のみでの運用を改善するよう求める。 利用者のニーズを徹底的に分析し、それに応えるように改善を求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	改善し継続する	

## 《平成29年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
5	健康福祉課	成人・老人保健事業	—	35

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	25	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	95
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・受診状況について確認。</li> <li>・精検を受けた人のうちがんと診断された人数、年齢層について確認。</li> <li>・胃がん精検率が低い理由について確認。</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	様々な媒体を使って、PRしていることは高く評価する。 精検受診率は上昇しているものの、今後とも、更なるPRを行い、受診者を増やすよう求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		

## 《平成29年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
6	生涯学習課	市民大学校	—	78

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		80

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去の受講者数について確認。</li> <li>・哲学館、図書館が行っている講座も協働で実施していることを確認。</li> <li>・講師謝礼は、原則市の基準により、支払っていることを確認。</li> <li>・講座の内容は、受講者のアンケートなどを参考に、職員が決めていることを確認。</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	努力していることは評価する。 講座の選定については、よりバラエティーにとんだ題材を選定されるよう希望する。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	改善し継続する	

## 《平成29年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
7	生涯学習課	学校・地域活動戦略プラン補助金	—	補助金

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	80
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

### 3 全体評価コメント

<p style="text-align: center;">決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金制度について確認、各学校への交付実績について確認。</li> <li>・地域と連携した取り組みの事例について確認。</li> </ul>
---

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
6	6 拡充する	今後は、より一層地域と連携した活動を求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
拡充する		

## 《平成29年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
8	学校教育課	特別支援教育支援員配置事業	—	68

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	90
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援教育の現状について確認。</li> <li>・支援員の配置状況について確認。（H29 15名）</li> <li>・支援員は、充足していることを確認。</li> <li>・支援員は資格を問うものではないことを確認。</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	支援を必要とする児童・生徒には、非常に重要な事業であり、支援員の増員は高く評価できる。 タブレット端末の導入も効果があると聞き及ぶ、是非検討することを望む。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

## 《平成29年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
9	学校教育課	外国語指導助手配置事業	—	69

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	10

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	70
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語指導助手（ALT）の配置状況について確認。</li> <li>・30年度以降の配置状況について確認。（ALTは中学校に専任配置）</li> <li>・ALT、英語アシスタントの契約は、単年度契約であることを確認。</li> <li>・現在のALTは英語ネイティブであることを確認。</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	事業の必要性・重要性については、十分理解できるが、残念ながら成果が出ていない。 30年度は、ALTなどの増員や教員との連携も含め、改善を図ったとのことであり、その結果を見守りたい。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		

## 《平成29年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
10	学校教育課	学校教育研究事業補助金	—	補助金

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	80
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など (300字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交付団体について確認。(学校教育研究会、大海小、金津小、宇ノ気小)</li> <li>・ 事業内容(研修)について確認。</li> <li>・ 旅費は、県の規定に基づき算出していることを確認。</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など (400字以内)
5	6 拡充する	学校教育研究会の会計等の事務は、輪番制であることを確認。一元管理が望ましいことから検討することを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		



## 《平成29年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
11	学校教育課	部活動指導者助成金（3件）	—	補助金

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		80

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部指導員の配置状況について確認。</li> <li>・外部指導員の助成金は年間2万円であることを確認。</li> <li>・外部指導員の要請方法について確認。</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
6	6 拡充する	この制度が活用されることにより、心身ともに健康な子どもが育つように期待する。 文部科学省の意向もあるが、市の将来構想としてスポーツ界（体育協会、クラブパレットなど）とも連携の道を探る必要があると考える。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	拡充する	